

FUTURE

柴田町

社会福祉協議会だより

2026

8.1
vol.184

この広報誌は、皆様の会費と赤い羽根募金の配分金により作成されております。

主な内容

- 令和7年度決算報告 P1
- 地域支援会推進研修会、ワゴン車の貸出、柴田町ボランティア・NPO活動連絡会 総会・研修会、毎日の生活が楽しくなる集いの場紹介 P2
- 「いこいの日」促進事業紹介 P3,4
- こんには！柴田町地域包括支援センターです P5
- ボランティア情報、生活相談所のお知らせ、24時間テレビボランティア募集、「フードバンク」って知ってますか？、フードバンクで寄付ありがとうございました P6
- 社協からのお知らせ P7



点訳版発行

朗読CD

この日は
「旭園」のみなさんと
地域の方と楽しく食事

柴田町社協 こども特別食堂

第4金曜日12:00～
(地域福祉センター)

社協こども特別食堂は、気軽に集える居場所
づくりと各種相談窓口としても活用されています。
手づくりランチを食べに来てください。
(お一人100円・中学生以下は無料)

お昼を食べながら
情報交換を
行いました。

6/26は、行政区長さんの
「座談会」を初めて開催しました

町内の施設の方も利用

次回は
8/7予定
しています

元気なボランティア
スタッフが待ってます。

子ども服のおゆずり会

町内の こども食堂一部紹介

9B区 さくら食堂

第4金曜日17:00～
(9B区集会所)

ボランティアスタッフは、
最後にお食事。

いただきます！

さくら食堂は、季節の食材を使ったメニューです

赤ちゃんを
連れて気軽に
参加できます

社会福祉法人
柴田町社会福祉協議会

〒989-1606 柴田町大字船岡字中島68番地
URL <http://www.s-shakyo.jp>

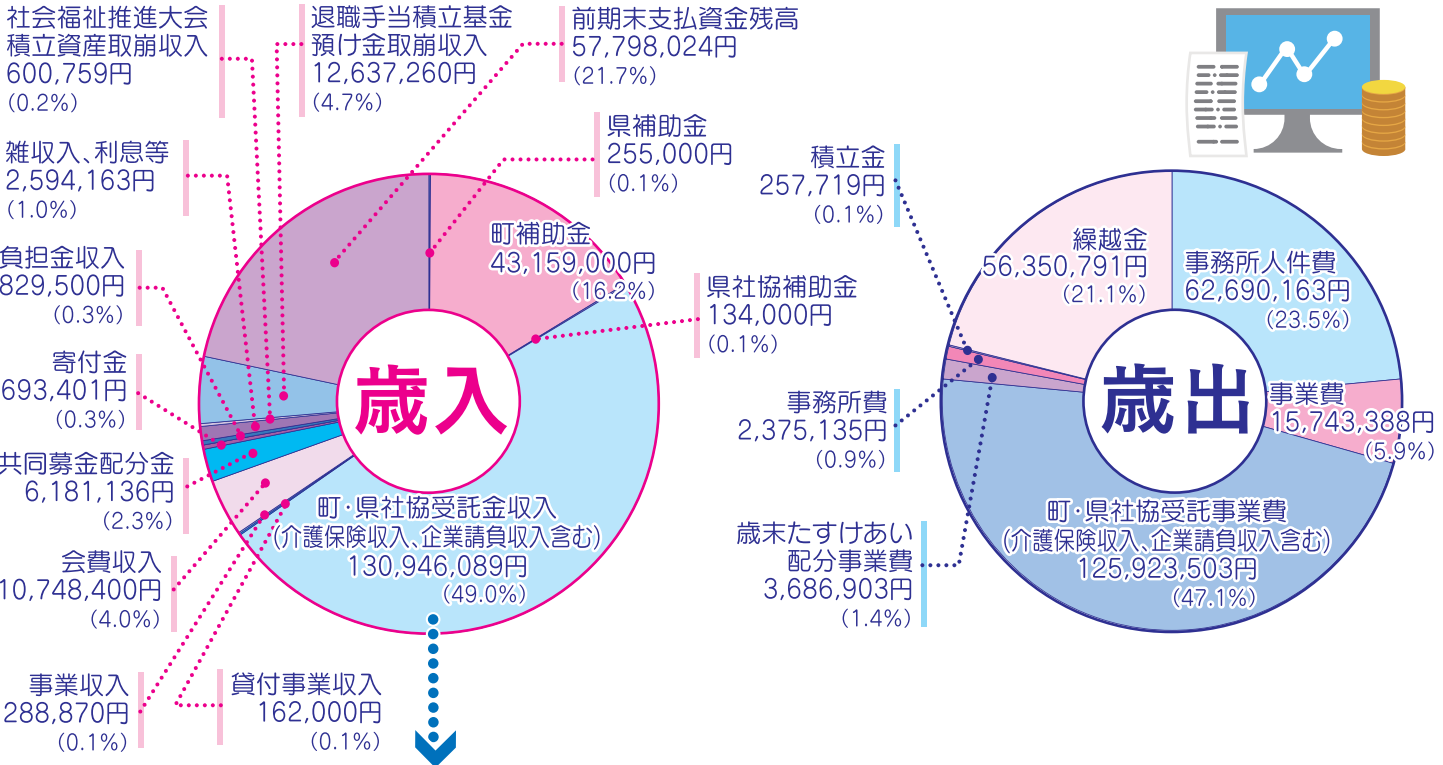
TEL.0224-58-1771

E-mail: mirai@s-shakyo.jp

令和7年度 決算報告

令和7年度決算は、5月13日に開かれた監事会において、事業の執行状況・会計経理の監査を行い、理事会、評議員会において決算承認されました。また、外部監査による税理士の指導も受けております。

総額 **267,027,602円** ※「…%」は小数点第2位にて調整



町受託事業費内訳		県社協受託事業費内訳	
●自立者支援通所事業	10,514,000円	●生活福祉資金貸付事業	3,561,540円
●高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	3,030,500円	●日常生活自立支援事業	92,000円
●高齢者サークル活動支援事業	191,400円		
●地域包括支援センター事業	63,331,919円		
●要介護認定等調査業務事業	21,004,280円		
●地域福祉センター管理運営事業	5,333,036円		
●地域活動支援センター(企業請負収入含む)	18,963,814円		
●生活支援コーディネーター設置業務	4,923,600円		

貸借対照表

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	68,385,537円	流動負債	12,034,746円
現金預金	64,860,585円	事業未払金	4,518,294円
事業未収金	3,351,189円	その他の未払金	4,733,965円
未収金	25,475円	未払費用	479,902円
前払費用	148,288円	預り金	2,172,360円
固定資産	113,914,167円	職員預り金	130,225円
基本財産	3,000,000円	固定負債	74,811,890円
定期預金	3,000,000円	退職給付引当金	74,811,890円
その他の固定資産	110,914,167円	負債の部合計	86,846,636円
車両運搬具	456,129円	純資産の部	
器具及び備品	1,074,352円	基本金	3,000,000円
長期貸付金	60,000円	基金	1,206,000円
退職手当積立基金預け金	74,811,890円	その他の積立金	34,511,796円
福祉振興基金積立資産	18,244,151円	福祉振興基金積立金	18,244,151円
災害対策基金積立資産	5,000,000円	災害対策基金積立金	5,000,000円
車両整備基金積立資産	8,000,000円	車両整備基金積立金	8,000,000円
新規事業対策基金積立資産	3,000,000円	新規事業対策基金積立金	3,000,000円
社会福祉推進大会積立資産	200,523円	社会福祉推進大会積立金	200,523円
生活安定資金欠損補てん積立資産	67,122円	生活安定資金欠損補てん積立金	67,122円
資産の部合計	182,299,704円	財産目録	
		資産・負債の内訳	
		科目	金額
		I. 資産合計	182,299,704円
		1. 流動資産	68,385,537円
		2. 固定資産	113,914,167円
		(1) 基本財産	3,000,000円
		(2) その他の固定資産	110,914,167円
		II. 負債合計	86,846,636円
		1. 流動負債	12,034,746円
		2. 固定負債	74,811,890円
		III. 差引純資産	95,453,068円

《支部長、民生委員、福祉推進委員、策定計画共生会議委員 対象》

7/10(金) 地域支え合い推進研修会



弘前学院大学 社会福祉学部
教授 齊藤 隆之氏

地域福祉にかかわる方々(参加者 108名)を対象に、「解決しなくて大丈夫!『気づいてつなぐ』地域福祉～一人で抱え込まないバトンタッチの心得～」について弘前学院大学 社会福祉学部 教授 齊藤 隆之氏をお招きし研修会を開催いたしました。

日頃の生活の中のちょっとした気づきや違和感を感じたときは、一人で抱え込まずに、支部長や民生委員さらには福祉の専門職にバトンをつなぎ、地域全体で孤立を防ぐことの大切さについてお話をいただきました。

参加者からは、「他の人に頼ってよいことがわかった」「私たちの気づきが地域を守る第一歩になることを痛感した」などのご意見をいただきました。



ワゴン車の貸出 はじめました

地域福祉活動に限り、ワゴン車両の貸出を無料で行います。支部やボランティア、福祉団体の移動研修などにご活用ください。



車両種類	10人乗りワゴン車 8人乗りワゴン車
------	-----------------------

※貸出条件については、ホームページをご覧ください。

6/19(金) 柴田町ボランティア・NPO活動連絡会 総会・研修会



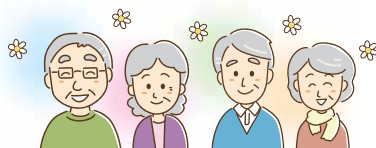
柴田町社会福祉協議会
事務局長
日下 輝美氏

今年の研修会は、「地域を支えるアクティブシニアを目指して」と題して柴田町社会福祉協議会 事務局長 日下 輝美氏より講話をいただきました。

アクティブシニアとは、高齢者を支援の対象として捉えるだけでなく、地域福祉を支える重要な担い手として活躍することだとお話いただきました。その中で60名の参加者は、地域共生社会における「幸齢者」になるための

の秘訣について学びました。

参加者からは、「もっとたくさんの方に聞いてもらいたいお話ですね」との声もありました。



ボランティア・NPO
活動連絡会 会長
小玉 敏氏

各ボランティア団体で、研修の機会に講演をお願いしてはよいのではないのでしょうか。



毎日の生活が楽しくなる集いの場 紹介

会員募集中!

高齢者書道サークル



活動場所 船迫生涯学習センター
活動日 毎月第1火曜日

募集



会員募集中!

クラフトサークル ほのほの



活動場所 柴田町地域福祉センター
活動日 毎月第3水曜日

募集



※ 興味ある方は Tel87-7884 生活支援コーディネーター まで ※



～この事業は、社協の会員会費より一部補助しています～

柴田町アクティビティサービス事業

「いこいの日」促進事業紹介



「いこいの日」促進事業とは？

地域住民(スタッフ)が高齢者に声をかけて公民館や集会所に集い、お互いに交流を深める地域のサロンです。(原則、おおむね70歳以上の高齢者を対象に、定期的開催)

どんな効果があるの？

閉じこもり予防や孤独感の解消、お互いの安否確認、笑いや交流、情報交換による健康維持など、住民同士の気軽なつながりができ安心した生活がおくれます。

現在は、
町内38カ所
で開催して
いただいで
います。



柴田町社会福祉協議会
伊藤次長

柴田町の「いこいの日」誕生の歴史

町内では、第1区行政区(社協支部)が平成4年1月に第1回「いこいの日」を開催したのが始まりです。当時の区長さんから、役場の健康推進課の保健師に「昨日、Aさんが階段から落ちて救急車で運ばれた。その際、保健協力員から、うちの妻(民生委員)に知らされるまでわからなかった」「何か関係者が連携するようなものはないのか？」との問い合わせがありました。

この区長さんからの問い合わせを受けて、保健師から社会福祉協議会に相談があり、「1区民生委員さんや、保健協力員、地区の役員、ボランティア等を交えた連絡会議のようなものを開催したらどうか」と社会福祉協議会が保健師に助言したのがスタートです。

後日、保健師が1区区長さんに「連絡会議を開催してみてもどうでしょうか？」と回答したところ、区長さんからは、「早速会議を開催したい」との回答がありました。

この連絡会議の前に、区長さんが民生委員さんに「区民の定期的な集まりを実施することで、安否の確認や役員さんとの様々な情報共有ができるのではないかと伝えていたが、連絡会議の終わりには、「ミニ・デイサービス」をしようということが全会一致で決まりました。平成4年1月からすぐに開催することになり、昼食は区内の食生活改善推進員が担当するというのも連絡会議で決まりました。

後日、区長さんから会の名称を「いこいの日」にしたいとの相談があり、名称が決まりました。当時は、先駆的な事業であり、社協は「宅老事業」または「ミニ・デイサービス」という名称で呼んでいましたが、その後、全国社会福祉協議会から「アクティビティサービス事業」と名付けていただきました。しかし、高齢者の方はカタカナでどういう意味なのか分からないということで、1区の名称をお借りし「いこいの日事業」といたしました。

第1区社協支部では、今年12月に300回目の「いこいの日」の開催を迎える予定です。34年以上も継続して取り組む活動は、区民によって引き継がれ、世代を超えて継承されてきています。これからも地域のために永く続けていただきたい取り組みだと考えています。



… いこいの日を開催している地区の一部紹介 …

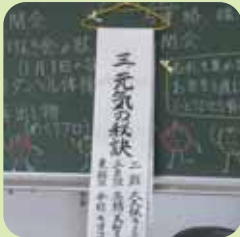
5/19 第29D区支部 「にこにこ会」



1/26 第11A区支部 「きらきら」



4/14 第18B区支部 「元気会」



参加者に インタビュー



- ・参加することで定期的に友人と話ができる。
- ・普段はひとり暮らしなので、毎回楽しみにしている。
- ・会場まで来ることが、運動になっている。
- ・おしゃれをしてるのが楽しみ。

- ・参加してくれることで、様子を確かめられる。
- ・自分のできることで役立つことがわかってうれしい。
- ・自分もひとり暮らしなので、ボランティアすることでたくさんの人とつながれてうれしい。

ボランティアさんに インタビュー



《 活動のヒントとなるための研修会を開催 》

5/25 第1回 いこいの日促進事業研修会

今回の研修会は、仙台大学 体育学部 健康福祉学科 准教授 南條 正人 氏と助教 田中 亨 氏に「楽しく介護予防！軽運動・レクリエーション体験」について指導をいただきました。

レクリエーション体験では、「指折り」「親指小指」「交差拍手」「後だしジャンケン」などのレクリエーションを学びました。また、103名の参加者の中には、軽運動では簡単なストレッチから足踏み運動、スクワットなどを体験し、軽く汗をかきながら取り組んでいた方もいらっしゃいました。



▲南條氏の掛け声に合わせて「ヨイショー！」

各地区のいこいの日の取り組みがこれからも永く継続して続けられるよう、社協では、定期的に研修会等を開催して、実践者の方々の活動支援をしてみたいです

こんにちは！

柴田町地域包括支援センターです

地域包括支援センターは高齢者のみなさんの相談の窓口です。
柴田町には船岡地区と船迫地区を担当している柴田町地域包括支援センターと槻木地区と28区を担当している槻木地域包括支援センターの2か所があります。

地域包括支援センター



主な事業の内容は…

介護予防や健康
づくりに関する事

様々な相談事

高齢者の
権利を守ること

暮らしやすい
地域のために

柴田町独自の取り組み



玄米ダンベル体操
サークル



いつまでもお元気で
いられるために



ノルディック
ウォーキングサークル



ランチを楽しむ会

多職種の連携ができるための事業



柴田町地域ケアネットワーク会議

認知症への理解を深める事業



ふたば会・オレンジカフェなど

年を重ねてからも、ここに住んで良かったと思える柴田町を目指して地域のみなさんや関係機関とのつながりを大切にしていきます。

【お問い合わせ】 柴田町地域包括支援センター TEL 0224-86-3340



ボランティア情報

～貴方の力を社会のために役立ててみませんか～

有償ボランティア募集!

事業名：ふれあいネットワーク互助事業

日常生活で困ったことが起きた方々に対して、生活支援をしていただける協力会員(有償ボランティア)を募集しています。



活動内容

病院等への送迎(有償運送)
家事援助(掃除、洗濯、買い物など)



ご協力いただける方は、社協事務局までご連絡下さい。

あなたの町の
身近な

生活相談所 のお知らせ

心配ごとや悩みごとを相談できる身近な相談所です。

相談日時 毎週火曜日
9:00～12:00

会場 柴田町地域福祉センター

利用方法 予約不要 ※電話相談可 Tel 58-1771



～愛は地球を救う～の街頭募金 ボランティア募集

一緒に活動していただけるボランティアを募集しています。ボランティアをご希望の方は柴田町社会福祉協議会までお問い合わせください。

日時 8月30日(日)
10:00～15:00

会場 イオン船岡店(東側入り口前)

申込み Tel 58-1771(担当:八島)



ご寄付協力をお願い

食品 お米、レトルト食品、飲料、缶詰、インスタント食品、調味料など
(常温保存可能、賞味期限の記載、期限がおおよそ1か月以上あるもの)
日用品 トイレtpーパー、ティッシュ、ラップなど

「フードバンク」の利用について

利用の流れ



利用のお願い

・期限の近いものから順に提供し、食料のご要望はお受けできません。
・特別な事情がある場合を除き、来所による受け渡しが原則。

フードバンク ご寄付ありがとうございました

(令和8年4月24日～令和8年6月23日受付分)

- ・豊屋食品工業(株)様 福神漬け、長茄子漬けなど
 - ・合名会社 太田庸善商店様 お米 15 キロ
 - ・リコーインダストリー(株)様 食料品、生活雑貨品、衣類など
- (寄付月日順に掲載)

※みなさまからいただきました食料品や生活雑貨品、衣類などは、生活にお困りの方や、町内の子ども食堂や社協こども特別食堂などで使用させていただいております。



▲リコーインダストリー(株)のみなさんが届けてくれました

2026 福祉まつり

日時 令和8年 **10月3日(土)**
10:00~14:30

会場 柴田町地域福祉センター

※詳細は、1週間前よりホームページにてご確認ください

赤い羽根共同募金

チャリティーバザー用品 ご協力お願いします

ご家庭等にごさいます、不用品(未使用)や製作物のバザー用品がございましたら、ご寄付のご協力をお願いいたします。
(生もの(食品)や洋服はご遠慮願います。)

福祉まつりで開催予定

受付期間
9月25日(金)まで

受付場所
柴田町社会福祉協議会
榎木ケアステーション
(榎木駅西2丁目17番地 柴田町
榎木住宅内 TEL56-5015)

問い合わせ
柴田町共同募金委員会
(TEL58-1771 柴田町社協内)

地域福祉センターの イベント ★予約なしで誰でも参加できるよ★

毎月第2・第4金曜日 子育てサロンからのお知らせ

きらら

時間 10:00~12:00

お楽しみミニイベント 11:15頃~

8/14: 手遊び
8/28: 絵本
9/11: バルーン
9/25: 絵本
10/9: ハロウィン

10/9は、おもちゃ病院

おもちゃを直してもらえよう診てもらおう!

会場 柴田町地域福祉センター

子育てボランティアの募集しているよ

毎月第4金曜日 +8/7(金) 社協 こども特別食堂

日時 11:30~13:30
【8/7、8/28、9/25】

受付 11:20スタート **配膳** 12:00スタート

メニュー Menu

8月 カレーライス
9月 おにぎり&味噌汁

こども無料
大人、(高校生以上)…100円
8/7は「夏休みお楽しみイベント」「こども服おゆずり会」を開催!!
カフェコーナーもあるよ!

毎月第2金曜日 産直市場

時間 11:30スタート
【9/11、10/9】

新鮮野菜、草花、弁当、団子販売

※8月、1月はお休み
※品物なくなり次第終了

サロンコンサート

時間 13:30~14:00

8/7 マジック
9/8 ル・レーブギターアンサンブル
10/7 舞踊 伴東流 綾の会

コミュニケーション麻雀

第1火曜日【8/4、9/1、10/6】

日時 10:00~12:00

初めての方でも楽しく参加できます

職員紹介



地域包括支援センター
社会福祉士
村上 貴之

柴田町社協 公式LINEアカウント開設しました

柴田町社協では最新の様々な情報を発信していきます。
登録おねがいします。



社協ホームページをご利用ください
最新の情報を掲載してます



申込み・問合せ

社会福祉法人 柴田町社会福祉協議会

〒989-1606
柴田町大字船岡字中島68番地(柴田町地域福祉センター内)
TEL 0224-58-1771 FAX 0224-58-1070
E-mail: mirai@s-shakyo.jp
ホームページ: http://www.s-shakyo.jp

案内図



柴田町社会福祉協議会
生活支援コーディネーター室
訪問調査センター
自立者支援通所事業「春風」
柴田町地域包括支援センター